

会議結果報告書

1. 会議名 令和8年度 第1回 印西市環境推進会議（市民会議）
2. 日時 令和8年5月15日（金）9：30～11：30
3. 場所 市役所 会議棟 204会議室

出席委員：小山会長、片桐委員、岩井委員、村形委員、渡辺委員、富川委員
國武委員

4. 事務局：増田政策推進係長、浅井主査補、田口主査補、柴田
5. 傍聴者 0名
6. 配布資料

- ・会議次第
- ・令和8年度いんざい環境フェスタ打ち合わせ資料
- ・印西市環境推進会議設置要綱
- ・第3次印西市環境基本計画（抜粋_第7章 市民・事業者の環境行動指針）
- ・印西市環境行動指針 市民編
- ・R8市民会議年間スケジュール

7. 内容

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 議事

①いんざい環境フェスタについて

—いんざい環境フェスタについて事務局より説明—

会 長：前回の展示物内容について説明をお願いします。

委 員：今回はパネルを3つ展示した。1つ目は里山の重要性の説明と風景写真について、2つ目はアメリカザリガニの問題、3つ目がオオキンケイギクの問題についてです。他にマイカーアンケートも行った。

- 委員：我々が制作している環境カレンダーの中からクイズを2つか3つ選んで展示したらどうか。子供と大人で分けたクイズにしてみてもどうか。
- 委員：クイズではないが、プラスチックゴミの捨て方が昨年から変わっているため、ゴミとの問題を扱ってはどうか。昨年10月から製品プラスチックのリサイクルが始まった。これにより燃やすゴミが減るはずであり、実際にゴミの量が減少している感触がある。これを環境フェスタで大々的に宣伝すべきではないか。
- 会長：クリーン推進課の内容と重なるが、検討の余地はある。
- 委員：温暖化対策として何を減らすべきかという点では、エアコンが重要である。
家庭の電力使用量の4割をエアコンが占めているというデータがある。
- 会長：使うなどとは言えないが、電気を作るのにCO2が出ることを伝えるべきだ。
- 委員：不在時には消すなど、できるだけ消費電力を減らすことを主張したい。
- 委員：夏場はつけたままの方が消費電力が少ないという説もある。
- 会長：根拠に基づいた情報を提示する必要がある。では、環境フェスタの話に戻る。環境カレンダーにはクイズが8問あるがどのクイズが良いと思うか。
- 委員：アメリカザリガニのクイズは子供向けになるかと思います。写真もありますし。
- 会長：ゼロカーボンシティ宣言があったので、カーボンニュートラルクイズもどうか。文章が硬いのでもう少し簡単に、子供も答えられるようなものに直してはどうか。
- 委員：アメリカザリガニや特定外来生物クイズは子供用で、カーボンニュートラルは大人用にしてはどうか。
- 会長：そうですね。子供向けは特定外来生物で大人向けはカーボンニュートラルのクイズでよいと思う。エコクイズについてどのような内容がよいか。エコの具体例などを記載すべきではないか。例えばエアコンを選ぶ時は省エネマークのついているものを選びましょう、宅配便は1度で受け取る、地元産の旬の食材を積極的に選ぶ。輸送コストが二酸化炭素削減に繋がる。特定生物の問題は、なにが環境に悪いのかということを説明しないとならない。エコクイズは「私が家庭でできることは何でしょうか？」をクイズにしましょう。
- 委員：電気をたくさん使わないようにするのに、テレビゲーム機は長く使わないとか。
- 会長：面白いからやりましょう。では温暖化の問題については4つの選択肢があって、全部正解だと説明します。レイアウトはどうしますか？ パネル設置と環境推進会議（市民会議）の宣伝にしましょう。

②環境基本計画の推進に係る取組の検討について

—環境基本計画の推進に係る取組の検討について事務局より説明—

会 長：前回、計画の見直しをした際に、3つの柱、方針を立ててグループに分かれましたが今回の話し合いは3つのグループに分かれて話し合いされますか。

事務局：会長からお話がありました3つの柱ですが、環境基本計画の重点的な取組になります。1つ目が「自然の力を活かそう。グリーンインフラ大作戦」。2つ目が「ライフスタイルを見直そう。サステナブル大作戦」。3つ目が「CO2を減らそう。ストップ温暖化大作戦」になります。

会 長：そうですね。今回は人数の関係上、グリーンインフラグループと、サステナブル・温暖化グループ(環境カレンダー作成について)の2つに分かれて協議とします。

—グループ協議—

会 長：時間になりましたのでグリーンインフラグループから内容を報告してください。

委 員：グリーンインフラグループとしては、今年はモデル地区を作り、そちらを守って発展していこうということで、「別所地区」をモデル地区として進めていこうと思います。ほかには、草深の横に計画されている変電所の開発について、森に影響がないような開発を提案していただきたいという話をしました。

会 長：ありがとうございます。それでは、サステナブル・温暖化チーム、内容報告をお願いします。

委 員：環境カレンダーの内容ですが、基本的に変更はありません。ただ、写真の著作権の問題については、事務局で確認をお願いしたいです。4月と5月はボランティア団体の活動がありますので、その写真を掲載します。

会 長：ありがとうございます。最後に市長もグリーンインフラについて真剣に取り組もうとしていますが、今年度中に動きがあるならそちらも宣言などできたらと思いますが事務局はどうでしょうか。

事務局：現在のところまだグリーンインフラについてご報告できる内容はありません。

会 長：その他、ご意見はありますか？なければ本日の会議を終了いたします。

(4) その他

(5) 閉会

以上

令和8年度第1回印西市環境推進会議（市民会議）の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和8年5月29日

印西市環境推進会議（市民会議） 委員 片桐 顕二

印西市環境推進会議（市民会議） 委員 國武 悠人